

拝啓

二〇二四年はあと十日間ほどとなりました。皆さまはどんな一年間を過ごされたでしょうか。今月十二日、日本の今年一年の世相を表す漢字が発表されました。ご存じ通り「金(キン・かね)」となりました。

「今年の漢字」と言いますと、私達中国ビジネスサポーターの関係者には、真っ先に金と同じ読み方の「緊」が思い浮かびます。その理由の一つは、中国製品法規制が「緊密」に実施されたことによって、輸入及び販売する日本製品にも、過去にないような数の輸入不可や販売停止の商品が続出する事態になったからです。例えば、中国税関総署に公布された今年十月の中国輸入不可の外国商品リストには、九社の日本食品会社と製品が掲載されています。また、中国で販売停止等の処罰を受けた日本化粧品メーカーや健康食品製造企業、医療機器企業がいくつもありました。

もう一つの理由は、中国事業を展開されている日本企業からの「緊急」対応サポーターの依頼数が例年より大幅に増えたことです。中国向け化粧品や医療機器、圧力容器のメーカーに対する中国管理当局による突然の製造工場検査に関する緊急のサポーターの依頼を、十数社からいただきました。

このサポーターでは、弊社は顧客様と協力し、非常に短い準備期間内で、対象製品について中国側から求められる品質マネジメントシステムなどの要件を満たすための支援を、顧客様と連日、緊密に連携をとりながら実施しております。この取り組みの結果、全ての顧客様が予想以上の良い検査結論を得ることが出来、製品を継続的に中国へ輸出・販売することが可能となっています。

私どもは、この一年の経験を通して、中国進出されている日本企業の忍耐力と中国法規制への順守の真剣さに、あらためて感服しており、心より敬意を表します。同時に、日本企業の中国ビジネスは必ず成功すると確信しています。

新年の二〇二五年が間もなくやってきます。現在、中国は景気の減速に直面しており、経済面では対外開放と内需拡大の政策を実行せざるを得ない状況です。今年の後半からは、日本と中国の交流が活発になり、政府高官の頻繁な会談や民間団体の相互訪問などにより、日中関係の改善ムードが以前よりも高まっています。十四億人の人口と世界第二位の経済大国である中国は、日本企業にとって依然として重要な市場の一つとされています。弊社も引き続き、御社の中国での事業展開をサポートし、長年の経験とノウハウを活かして、規制当局との友好関係を通じて、御社の中国ビジネスのさらなる拡大に尽力いたします。

年末年始はますます寒さが厳しくなりますので、どうかお体にご自愛ください。日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、ささやかなカレンダーをお送りいたしますので、ご笑納いただければ幸いです。簡単ではございますが、年末のご挨拶とさせていただきます。

敬具

令和六年師走

ピーアンドディーパートナーズ株式会社

代表取締役社長 董 培



中国ビジネスのエキスパート

Tel : 059 - 231 - 5488

Email : info@pandd.jp

董培